

平成20年度予算の概要

平成20年度の状況

本年度は附属高等学校が創立60周年を迎える。記念事業として、式典・祝賀会ほか各種事業を実施する計画である。大学では、新たに学芸員資格取得のための講座を開講し、地方入試の実施など学生募集対策の強化を行う。

キャンパス整備については、大学の九段集約に向け千代田区九段南の地に創立130周年記念新校舎の建築を開始する。柏キャンパスについては、大学柏校舎「創立130周年記念学生会館」（仮称）の建築、附属高等学校柏運動場の整備改修、附属沼南高等学校西校舎の防音改修工事、同校創立40周年を記念した体育館の建替工事などを計画している。

教育研究の推進、教育の見直し、学生募集・広報体制の見直し、就職・キャリア教育の充実など学生の入口・在学中・出口の各対策、大学、各附属高等学校のキャンパス整備、人事計画の策定と組織の見直し・事務の効率化、財務改革など「21世紀二松学舎像の策定を目指すマスタープラン」に従って着実かつ段階的に実施する。また、法人の財務格付の結果を公表・活用し、自己点検・調査を実施するなど各種改善策を図ると共に、本学の知名度（ブランド力）の向上を通じて入学者の増大に結び付ける。

収入面では、補助金については、前年度に引き続き競争的補助金の獲得に努めていくほか昨年12月より開始した恒常的な寄付金募集体制「二松学舎教育研究振興資金」を収入の一助とするとともに、安全性に配慮した資産運用を引き続き行い収入の多様化を通じて収益向上を図っていく方針である。さらに、財務改革の方策の一環として本学出資により立ち上げた事業会社（二松学舎サービス）を活用し、学生、教職員へのサービス向上に資する事業を拡大させ、収益事業の一環として対応していく。また、支出面については、事務組織の見直し、事務の効率化を図りつつ教職員の定員制の遵守を通じて人件費の削減を図っていくなど経費全般の見直しを行うことにより収支改善を図ることを平成20年度の予算編成方針とした。

平成20年度の収支状況

1. 消費収支予算書について（別表5）

（1）消費収入の部について

- ① 収入の柱である学生生徒等納付金は、前年度実績とほぼ同額の 37 億 3,500 万円となる見込みである。
- ② 寄付金は、二松学舎教育研究振興資金の募集を柱として 6,000 万円を見込んでいる。
- ③ 補助金は、私立大学等経常費補助金および東京都（附属高校）、千葉県（附属沼南高校）の経常費補助金が減少となる見込みである。当年度は沼南高校西校舎の防音工事に係る補助金を 1 億 3,000 万円程度見込んでおり、8 億 1,400 万円を計上している。
- ④ 資産運用等収入は、安全性に配慮した資産運用を行い、4 億 2,100 万円を見込んでいる。
- ⑤ 基本金組入額は、大学九段新校舎建築資金・附属沼南高校整備資金として 7 億円の第2

号基本金の組入れを行い、固定資産の取得額である第1号基本金組入見込額と合わせて12億6,600万円を計上している。

(2) 消費支出の部について

- ① 人件費は、27億7,800万円となり、前年度に比べ減少となる見込みである。
- ② 教育研究経費は、施設設備の改善費用、情報システム関連経費のほか、附属高校創立60周年記念事業費(主に出版刊行物等)を織り込み、14億3,500万円を計上している。
- ③ 管理経費は、教育研究経費と同様に施設・設備の維持管理費と事務システム関連経費のほか、附属高校創立60周年記念事業費(主に広報費)を織り込み、4億1,400万円を見込んでいる。

これらの結果、帰属収入は52億3,300万円、基本金12億6,600万円組入後の消費収入合計は39億6,700万円、消費支出合計は47億1,000万円となり、7億4,200万円の消費支出超過となる見込みである。

2. 資金収支予算書について(別表6)

収入の部は、寄付金収入、補助金収入、資産売却収入の減少等により、前年度に比べて減少の見込みである。また、支出の部は、資産運用支出の減少等により、前年度に比べて減少の見込みであり、収入・支出とも前年度に比べて減少となる見込みである。

別表5 消費収支予算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年度 予 算	平成19年度 実 績	増 減
消費収入の部			
学生生徒等納付金	3,735	3,736	△ 1
手数料	93	100	△ 8
寄付金	60	93	△ 33
補助金	814	879	△ 65
資産運用収入	421	332	89
資産売却差額	0	176	△ 176
事業収入	4	4	0
雑収入	105	147	△ 42
帰属収入合計	5,233	5,467	△ 234
基本金組入額合計	△ 1,266	△ 1,769	504
消費収入の部合計	3,967	3,698	270
消費支出の部			
人件費	2,778	2,816	△ 38
教育研究経費	1,435	1,404	31
管理経費	414	477	△ 63
借入金等利息	48	50	△ 1
資産処分差額	2	8	△ 7
徴収不能額等	3	1	3
予備費	30		
消費支出の部合計	4,710	4,755	△ 46
当年度消費支出超過額	△ 742	△ 1,057	315
前年度繰越消費収入超過額	3,037	3,594	△ 557
基本金取崩額		500	△ 500
翌年度繰越消費収入超過額	2,295	3,037	△ 742

注) 別表の金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計など数値が
計算上一致しない場合がある。

別表6 資金収支予算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年度 予 算	平成19年度 実 績	増 減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	3,735	3,736	△ 1
手数料収入	93	100	△ 8
寄付金収入	55	86	△ 31
補助金収入	814	879	△ 65
資産運用収入	421	332	89
資産売却収入	1,407	4,359	△ 2,952
事業収入	4	4	0
雑収入	105	147	△ 42
借入金等収入	1	0	0
前受金収入	966	1,012	△ 46
その他の収入	210	845	△ 635
資金収入調整勘定	△ 1,049	△ 1,119	70
当年度資金収入合計	6,762	10,381	△ 3,619
前年度繰越支払資金	1,409	2,843	△ 1,433
収入の部合計	8,171	13,224	△ 5,052
支出の部			
人件費支出	2,806	2,848	△ 42
教育研究経費支出	1,064	1,053	11
管理経費支出	383	446	△ 63
借入金等利息支出	48	50	△ 1
借入金等返済支出	250	100	150
施設関係支出	932	2,289	△ 1,357
設備関係支出	132	125	7
資産運用支出	2,220	4,944	△ 2,724
その他の支出	120	126	△ 6
予備費支出	30		
資金支出調整勘定	△ 115	△ 166	51
当年度資金支出合計	7,869	11,814	△ 3,945
次年度繰越支払資金	302	1,409	△ 1,107
支出の部合計	8,171	13,224	△ 5,052